

名古屋地理学会シンポジウム

コンパクトシティと駅周辺地区のまちづくり

主催：名古屋地理学会 後援：勝川駅前通商店街振興組合

持続可能な都市のあり方として「コンパクトシティ」という考え方に関心が集まっています。そうした中、大都市圏郊外の鉄道駅周辺ではマンションの建設が相次いでいます。今回は、JR勝川駅前を舞台に、コンパクトシティの可能性と駅周辺地区の今後のまちづくりの方向について考えます。



日 時 平成19年10月27日（土）13:00 ～ 16:00
（12:30受付開始、12:50開場）

場 所 ホテルプラザ勝川 2階「さくら」
（JR勝川駅前、電話0568-36-2311）

対 象 会員、一般

参加費 無料（事前申込の必要はありません。）

※午前中に勝川駅周辺地区の現地見学会を実施します。参加される方は、10時20分までに「ホテルプラザ勝川1階ロビー」に集合してください。

プログラム

主催者挨拶 名古屋地理学会会長 林 上（名古屋大学大学院環境学研究科教授）

第1部 講演Ⅰ 『勝川駅周辺地区の整備動向と課題』

林 恵司（春日井市勝川地区総合整備室管理指導課主幹）

講演Ⅱ 『勝川駅前通商店街の取り組みと今後の方向』

水野 隆（勝川駅前通商店街振興組合専務理事）

講演Ⅲ 『駅周辺まちづくりとコンパクトシティ』

海道清信（名城大学都市情報学部教授）

第2部 パネル・ディスカッション 『コンパクトシティと駅周辺地区のまちづくり』

コーディネータ 大塚俊幸（中部大学人文学部准教授）

パネリスト 上記講演者3名

問い合わせ先 名古屋地理学会事務局 名古屋大学地理学教室内（担当：高橋）

Tel&Fax: 052-789-4743 Email: makoto-t@info.human.nagoya-u.ac.jp